北海道遺産
Hokkaido Heritage

# 北海道遺産だより

NPO法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙Vol.28
2022年12月8日 発行

## 報告１ 北海道遺産第４回選定の決定および既存遺産の名称の変更について

北海道遺産20周年を契機として、2021年から募集・審査を行っておりました、北海道遺産第４回選定の新しい遺産が決定し、協議会にて「どーいさん（道遺産）の日」としている、10月13日に公式ホームページにて発表しました。

この度の選定も、多岐にわたる魅力的な地域遺産の申請をいただき、その中から、厳正なる審査の結果、６件の地域遺産を北海道遺産第４回選定分として選定しました。

今後、地域住民の方々をはじめとする北海道民の宝物として親しまれていくことを願うとともに、他の北海道遺産の担い手のみなさまや協議会とのネットワークを活用しながら、地域の宝物を守り、活用し、継承していく活動が益々発展されることを期待します。

新しい遺産の選定証授与式は11月23日に執り行い、石森会長の開会挨拶と鈴木北海道知事から来賓ご挨拶をいただいた後、池ノ上理事より、このたびの選定結果について説明を行いました。

当日は新しい選定地域の方々にご列席いただき、石森会長より選定証を授与いたしました。授与後は鈴木北海道知事にもご一緒いただき、集合写真の撮影を行いました。

また、この第４回選定の機会に、江差町の遺産の名称変更についても発表いたしました。江差町の遺産は、第１回選定と第２回選定でそれぞれ選定されておりましたが、地域的な纏まりがあることからこれまでひとつの名称として登録していました。この度、江差町からの要望を受け、地域の担い手の思い入れと主体性を重視し、人と遺産とのつながりを発展させる活動の継続を期待して、名称を変更し２つの遺産として改めて登録しています。

協議会では、これからも多くの方々と協力・連携しながら、各地の活動を支えていくことができればと思います。総計74件となった北海道遺産を、これからも応援のほどよろしくお願いいたします。













### 北海道遺産第４回選定６件

- しもかわの循環型森林文化（下川町）
- 北海道米のルーツ「赤毛米」（北広島市）
- 今金・美利河の金山遺跡（今金町）
- 仙台藩白老元陣屋（白老町）
- 十勝三股の樹海（上士幌町）
- 下の句かるた（北海道各地）

### 既存遺産の名称変更

- 姥神大神宮渡御祭（江差町）
- 江差追分（江差町）

※新しい遺産と名称変更の概要は別紙をご覧ください。

## 報告２　令和４年度北海道遺産交流会議「北海道遺産サミット」を開催しました

第４回選定選定証授与式と併せまして、令和４年度北海道遺産交流会議「北海道遺産サミット」を開催しました。ライブ配信も行い、会場の様子を多くのみなさまにご覧いただける形式としました。

サミットでは、今年度の「ほっかいどう遺産WAON」助成金活動団体４団体、伊藤園「お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成金活動団体１団体の計５団体のみなさまから、既存の北海道遺産の保全活用に取り組む様子や、今年度の助成金活動についてご報告いただきました。

後半は、協議会理事と新しい選定地域のみなさまによるパネルディスカッションを行い、新遺産の魅力やこれまでの取り組みなどをスライドや動画を用いてご紹介いただきました。









| | | |
|---|---|---|
| 令和４年度<br>助成活動報告 | 一般社団法人石狩シェアハピシティ計画　代表理事 | 荒谷　聖二 様 |
| | 音威子府村若手まちづくりグループnociw＊ | 横山　貴志 様 |
| | 縄文DOHNAN プロジェクト　代表 | 山田かおり 様 |
| | 新ひだか町総務部まちづくり推進課　課長 | 中村　英貴 様 |
| | 疏水ほっかい愛護連絡協議会　事務局次長 | 高柳　広幹 様 |
| 第４回選定<br>遺産活動紹介 | 今金町教育委員会　地域おこし協力隊員 | 矢原　史希 様 |
| | 仙台藩白老元陣屋資料館　館長 | 武永　　真 様 |
| | 下川町政策推進課SDGs推進戦略室　室長 | 亀田　慎司 様 |
| | 上士幌町商工観光課自然館担当　主査 | 乙幡　康之 様 |
| | 北広島商工会　課長 | 工藤　功治 様 |
| | 全日本下の句歌留多協会　事務局長 | 吉田　雅人 様 |
| コメンテーター・<br>ファシリテーター | 北海道遺産協議会　理事 | 佐々木　晃一 |
| | 北海道遺産協議会　理事 | 池ノ上　真一 |
| | 北海道遺産協議会　監事 | 山田　　大隆 |

## 報告３　「北海道遺産を食で伝えたいパネル展」を開催しました



昨年度から始まった「北海道遺産を食で伝えるプロジェクト」。これまでに協議会SNS等で紹介している12件の“食”にスポットを当てた、北海道遺産を食で伝えたいパネル展「遺産のまちに、おいしい食あり！」を、11月18日（金）～ 20日（日）の３日間、イオン札幌発寒店１階すずらん広場にて開催しました。

会場には北海道遺産に関連する食のストーリーのパネルをはじめ、74件となった北海道遺産パネルや新しい分布図などを展示しました。期間中はパンフレットのほか、食のアイコンをモチーフにした塗り絵を配布し、塗り絵タイムではお子さんたちにもお楽しみいただきました。また、「サケの文化」に関連して、三笠高校と石狩鍋のアレンジレシピを開発した石狩シェアハピシティ計画のみなさまにも出展いただき、アンケートにお答えいただいた方にアレンジレシピと特製味噌をプレゼントされていました。

土日は石狩シェアハピシティ計画、北広島市商工会、紋別市役所のみなさまと、協議会理事によるトークステージを開催。活動紹介やPR、対談形式など様々なトークを展開し、会場から質問をいただいたり、買い物中の方々が足を止めてご覧になっていました。









## 報告４ ―「北海道遺産フォトコンテスト2022」入選作品

今年度も多くのご応募をいただきました。魅力的な作品が並ぶ中、グランプリ1作品、準グランプリ2作品、入選作品15作品が選ばれました。ご応募いただいたみなさまありがとうございました。

### グランプリ

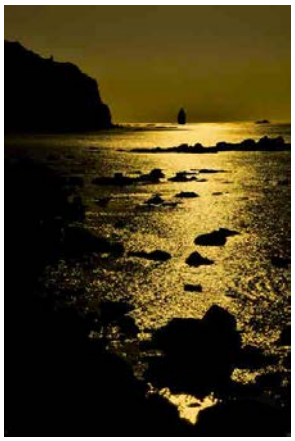


静寂の刻

### 準グランプリ



恵比寿・大黒岩の夜明け



ゴールドの輝き

### 入選



candlelight



朝焼けを映して



石狩川終着（河口）



黒牛と宗谷丘陵



母川回帰



眠る記憶



悠久なる



余韻



松浦武四郎銅像



風の踊り子



鮭増殖作業



おさげ髪



朝陽に浮かぶ



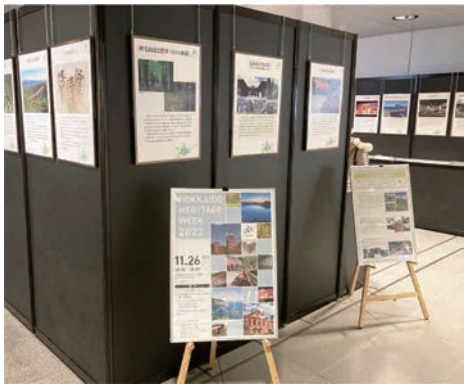
見守り隊



軟石のオブジェ

## 報告５ 「北海道ヘリテージウィーク2022」開催しました

11月26日（土）、札幌駅前通地下歩行空間にて「北海道ヘリテージウィーク2022」を開催し、北海道遺産フォトコンテスト2022の入選作品や、74件の北海道遺産パネルなどの展示を行いました。当日は北海道遺産クイズや遺産地域のパンフレット等を片手に、じっくりと展示をご覧いただいている様子が見られ、通行中の多くの方に北海道遺産を紹介する事ができました。








## お知らせ Bunkazai Design Contest 2022」作品募集中！

開催中の「Bunkazai Design Contest 2022」では、第１回選定で決定・公表された25件の北海道遺産をモチーフにしたトートバッグデザインを募集しています。募集要項等の詳細は同封しておりますフライヤーをご覧ください。みなさまからのご応募お待ちしています。

また、昨年度の入賞作品を用いたトートバッグについては、年度特典として会員のみなさまにお配りしております。一般向けに販売も開始しましたので、ご購入を希望される方は事務局までご連絡ください。

なお、地域活動団体の事務所や販売店などでのお取り扱いをご希望される場合には、卸売もいたしますのでぜひご相談ください。




# 事務局だより

## 事務局から 北海道遺産パンフレットをご活用ください

北海道遺産のパンフレットが新しくなりました。新しいパンフレットには、新たに選定された６件と、名称変更となった２件が追加・変更され、合わせて74件の北海道遺産が紹介されています。

みなさまの活動拠点などでご活用ください。パンフレットの送付ご希望の方は、ぜひ事務局までご連絡ください。



パンフレットのお取り寄せ等のご相談はこちら

**北海道遺産協議会事務局**
TEL：011-218-2858
E-mail：info@hokkaidoisan.org

**NPO法人 北海道遺産協議会**
〒060‐0041 北海道札幌市中央区大通東２丁目３番地１ 第３６桂和ビル７階
（札幌市営交通地下鉄東西線バスセンター前駅・５番出口直結）
TEL：011-218-2858 FAX：011-232-4918 E-mail：info@hokkaidoisan.org

北海道遺産
公式ホームページ